

2020年度事業計画書

社会福祉法人 龍心会

1. 法人の理念

経営理念 思いやりの心

経営思想 一、真心をこめた丁寧な福祉サービスをめざします。

一、ご利用者・ご家族との信頼関係を大切にします。

一、地域から選ばれる施設、必要とされる施設を目指します。

一、幼老交流を通じた個人の尊厳の維持と、心身の健やかな育成を目指します。

一、仕事をつうじた職員の自己実現を目指します。

2. 今年度の経営方針

法人理念のもと、丁寧・納得・満足のいくサービスを目指し、これまで以上に地域に根ざした介護・保育サービスを実現し、地域に必要とされ、信頼される施設として継続的改善を常に心掛けてまいります。

3. 今年度の事業目標

(1) 高齢者や児童などに対する虐待防止、身体拘束防止などコンプライアンスに努め、安心して任せられる施設づくりを目指します。

(2) 地域との連携を綿密にすることにより、地域から信頼され、愛される施設を目指します。

(3) 研修の定期的開催など職員の質を高めることにより、サービスの質の向上に努めます。

(4) 稼働率の向上、財務体質の改善に努めます。

(5) 社会福祉法人の使命として、地域福祉へのより一層の貢献に努めます。

4. 法人本部

重点目標

地域に根ざした社会福祉法人としての経営基盤をより強固なものとし、将来にわたって安定的にサービスを提供し続けられるように、ガバナンス体制の構築、財務体質の改善（収支バランスの取れた安定した施設経営）、法令遵守の徹底、及びリスクマネジメント対策等の徹底を図ります。

理事会・評議員会の開催予定

2020年5月 第1回理事会 2019年度決算報告・2019年度事業報告

定時評議員会 2019年度決算承認

2020年11月 第2回理事会 2020年度上期中間決算・2020年度第1次補正予算
2021年3月 第3回理事会 2020年度第2次補正予算・2021年度当初予算
2021年度事業計画

その他必要に応じ、臨時に開催する場合もある。

5. 介護老人福祉施設 ハートヴィレッチ
介護老人福祉施設 ハートヴィレッチII

(1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に沿った安心感と信頼感のある介護サービスの提供を目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①基礎介護技術の向上、及び介護ニーズの把握と的確な対応。
- ②栄養管理、衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実。
- ③幼老交流、季節行事、その他レクリエーション等の企画・運営による充実した生活の確保と保証。
- ④介護実習やボランティア、介護相談員等の積極的受け入れによる地域貢献とサービス向上。
- ⑤各種委員会及び会議の定期開催による施設方針の確認と徹底、並びに事務職員を含め全職員を対象とした研修会の開催等による介護サービスの質の向上。
- ⑥稼働率と関連づけた財務分析の徹底による利益率の向上。
(目標平均稼働率 95%)

6. 短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッチ
介護予防短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッチ

(1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に沿った丁寧で満足、納得の得られる介護サービスを提供し、繰り返しご利用いただけるよう真心を込めたサービスを目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①自立的な日常支援と、心身の機能の維持並びに身体的、精神的負担の軽減。
- ②家族及び介護支援専門員との関係を密接にすることによる利用者の心身の状況、その置かれている環境や保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握。
- ③健康管理・衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実。
- ④苦情処理体制の強化、並びにフォローアップ体制の充実。
- ⑤稼働率向上に向けた渉外活動の強化(空床情報の定期提供と、緊急ショートに柔軟に

対応できる環境形成、等)

(目標平均稼働率 105%/目標加重平均稼働率 95%)

7. 通所介護事業所 ハートヴィレッヂ

介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業所 ハートヴィレッヂ

(1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に沿った「地域に溶け込んだデイサービス」を目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①基礎介護技術の向上、及び介護ニーズの把握と的確な対応。
- ②個別性の高い介護（支援）サービス（機能訓練・レクリエーション・コミュニケーション・喫茶・食事レク、等）による、五感で楽しめるサービスの充実。
- ③地域貢献（職場体験の受け入れ、キャラバンメイト・認知症サポーター養成講座等への積極参加）の強化。
- ④個別機能訓練の充実による機能改善及び機能低下防止。
- ⑤介護予防・日常生活支援総合事業 第一号通所事業は令和2年度より印西市のみとする。
- ⑥地域（地域包括支援センター・居宅介護支援事業所）との連携強化による稼働率の向上と、安心して任せられる施設づくり。
(目標平均稼働率 85%)

8. 居宅介護支援事業所 ハートヴィレッヂ

(1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に沿い、ご利用者・ご家族が住みなれた地域で安心して暮らせるような支援を目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①担当ケース数の確保と増強による安定した事業所経営、及びより多くの信頼関係の構築。(目標担当ケース数：介護支援専門員3名合計105件)
- ②専門職としてのスキルアップによるアセスメント・モニタリングの質の向上。
- ③外部（他事業所・他職種）との連携強化による、よりご利用者のニーズに沿ったケアプランの作成。

9. 福祉有償運送事業所 ハートヴィレッヂ

(1) 基本方針

「思いやりの心」に沿った移送サービスを追求し、かつ公益的取り組みの主旨に沿った事業所運営を継続します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①福祉有償運送を必要とする地域の方に対し、そのニーズに迅速・的確に対応し得る利用しやすい環境を継続。
- ②無事故・無違反、徹底した安全運転による、ご利用者・ご家族が安心して利用できる環境を継続。
- ③「地域における公益的な取り組みを実施する責務」を果たす為、「日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で移送サービスを積極的に提供する」体制づくりの継続。

10.	エンジェルハート保育園
	保育所 エンジェルハート保育園
	一時預り事業 エンジェルハート保育園
	子育て支援事業 たつのこクラブ
	病児保育事業 エンジェルハート保育園

(1) 園の基本方針

「思いやりの心」を基本に、常に子どもたちの目線に立ち、子どもひとりひとりの成長に応じた保育を心掛ける。多くの周囲の方々と関わりを持ち、異世代とコミュニケーションを通して、社会で自立した人間として力強く生きていくための人間力の成長を図る。また、本地域の保育拠点としての役割を担い、子育て家庭に対して支援の充実を目指す。

(2) 保育所 エンジェルハート保育園としての取り組み

1) 食事

嗜好調査や残食調査等を基に、子どもたちの嗜好に沿い、その上、料理の色彩にもこだわり、栄養バランスのとれた美味しい給食を提供する。毎月の誕生日会では、子どもたちが特に好むメニューを、七夕や豆まき等の行事の日は、行事にちなんだ給食を提供する。

2) 健康管理

各担任が子どもの健康状態に注意し、視診・触診を定期的に行ない、疾病の早期発見に心掛ける。手洗い・うがいを励行や、空気清浄機で空間を整備、また、マイクロトクトを室内に散布してウイルスの除菌を行ない感染症が流行しないようにする。

3) 衛生管理

法定で定められた水質検査や塩素消毒等を遵守するとともに、施設内外を常に清潔に保つ。今年度は特に、新型コロナウイルスの感染対策を徹底していく。

インフルエンザ対策として近隣地域の発症状況を踏まえ、マスク着用を励行する

ほか、保護者様の入室人数制限を設けるなどの対策を講じる。

4) 保護者対応

各担任と保護者が子どもたちの保育園での姿について情報共有し、子どもたちのより健やかな成長を目指し、保護者様との密接な関係を構築する。

5) 行事の強化

夏祭り、運動会、お遊戯会など園の三大大行事も含め、すべての行事についてブラッシュアップを図る。

6) 会議について

職員会議…………… 園長を始め、保育から外れることのできるすべての常勤職員が出席する。

保育会議…………… 園長、主任、各担任が出席し、子ども毎に最良と思われる配慮について意見を出し合い、個別の保育方針について検討する。

食事会議…………… 園長・主任・委託業者の担当調理師及び責任者が出席し、行事食や食事の安全性・味及び彩りなどについて話し合う。子どもたちの嗜好調査を行う。

乳児会議…………… 主任・フリー保育士及び0～2歳児担任が参加し、行事や日々の保育について検討する。

幼児会議…………… 主任・フリー保育士及び3～5歳児担任が参加し、行事や日々の保育について検討する。

7) 行事

別紙「年間行事計画予定表」参照

(3) 一時預り事業 エンジェルハート保育園としての取組み

1) 利用者の確保

1日3名を目安にお預かりを目安としてお預かりするように事業を進めていく。本事業に一日通して専念できる職員を配置し、子どもを預かれる体制作りを図り、保護者により安心してご利用頂けるようにする。

2) 保護者への支援

多忙や様々な困難を抱える保護者へ寄り添い、必要に応じて保育時間等の相談に応じ、保護者に寄り添って対応する。

(4) 子育て支援事業 たつのこクラブとしての取組み

1) 利用者の確保

親子で参加できるイベントを毎月取り入れる。また、産後ヨガは特に人気があり、引き続き継続していく。その他、ベビーマッサージや、歯磨き講座など、昨年度

好評だったイベントは引き続き実施していく。

2) 保護者への支援

主に乳幼児の子どもと子どもを持つ親が交流を深める場になるよう、気軽に遊びに行くことができるような雰囲気作りを行ない、同じような境遇の親子で交流できるようにする。また、子育てについての不安や悩みも相談を受ける。

(3) 病児保育事業 エンジェルハート保育園としての取組み

1) 基本方針

こどもが保育中に微熱を出すなど体調不良となった場合、保護者が迎えにくるまで緊急的に看護師が対応する。

看護師の医療を専門とした職員を配置し、子どもたちの安全性の向上及び、安心して保育のできる環境を整えることにより保育の安定性の向上を図ることを目的としている。

2) 健康管理

投薬や塗り薬の塗布等、医療行為に当たることは看護師が行う。また、カウプ指数の管理や、園児の疾病管理も看護師に一任する。

1.1. エンジェルハート学童クラブ

(1) 基本方針

「思いやりの心」を基本に、常に子どもファーストの視点に立ち、子どもひとりひとりの成長に応じた育成支援を心掛ける。

広く地域の育成支援の場としての役割を担い、子育て家庭に対して支援の充実を図る。

(2) エンジェルハート学童クラブとしての取組み

1) 利用児童の確保

多くのエンジェルハート保育園の卒園児が学童入所を希望した。令和2年度4月時点では定員を超過した35名でスタートする。待機児童が多数いるので、欠員が出次第また、児童の様子を見ながら年度途中での入所を決める。

2) 保護者対応

学童指導員と保護者とが子どもたちの学童クラブでの姿について情報共有し、保護者様との密接な関係を構築する。また、指導員と保護者とのコミュニケーションツールとして連絡ノートを用意する。

3) 行事の強化

県民の日の遠足、夏の遠足、お別れ遠足などの昨年度に行った行事に加え、季節に応じた行事や手作りおやつを追加していく。

4) 学童会議について

所長を始め、すべての職員が出席する。気になる子どもについて配慮について意見

を出し合い、個別の保育方針について検討する。

5) 行事

別紙「年間行事計画予定表」参照